

2. 個乳検査成績

(1) 個乳成分検査成績

生産者団体の乳代配分に係わる個乳の成分検査をインサイダー67 農協ならびにアウトサイダー10 生産者団体について実施しました。

また、乳中尿素態窒素（MUN）検査情報を提供しました。

ア. 方 法

(ア) 試 料

個乳検査の申請のあった戸別生産者の生乳を対象としました。

(イ) 検査回数

旬間 1 回以上

(ウ) 検査項目および方法

- a. 脂肪率・・・・・・・・・・光学式乳成分測定機により検査しました。
- b. タンパク質率・・・・・・・・・・ 〃
- c. 無脂固形分率・・・・・・・・・・ 〃
- d. 乳中尿素態窒素・・・・・・・・ 〃

イ. 結 果

(ア) 表 8 に月別および事業所別の個乳成分検査検体数を示しましたが、年間で 141,860 検体、月平均で 11,822 検体の検査を実施しました。

(イ) 事業所別個乳成分検査乳量は、表 9 に示すとおりインサイダー2,490,907,096.3 kg、アウトサイダー27,004,966.9 kg、合計 2,517,912,063.2 kgでした。

年間成分検査平均値は脂肪率 3.955%、タンパク質率 3.290%、無脂固形分率 8.701%でした。

また、インサイダー農家数では、平成 30 年度末 5,321 戸（前年度末 5,487 戸）と前年度より 166 戸、3.1%減少しました。

(ウ) 表 10 に試料ごとの個乳成分率の分布を示しました。各成分率の分布は、脂肪率 3.70%以上の区分で 93.2%、タンパク質率 3.00%以上の区分で 99.4%、無脂固形分率 8.50%以上の区分で 95.5%、全固形分率 12.20%以上の区分で 97.4%を占めました。

また、乳中尿素態窒素（MUN）の検査結果については、MUNの基準値 10~14mg/dℓの範囲で 60.7%、14mg/dℓを超える範囲では 8.2%でした。